

# 電子証明書の更新（Linux\_Firefox版）

本資料では、電子証明書の更新手順を説明します。

■ 2025年12月 初版

## 作業の流れ

電子証明書の更新の作業の流れについて説明します。



電子証明書の更新作業は、**更新対象の電子証明書がインストールされている端末**で実施します。

### ■ 作業の概要

#### 【準備1】

更新対象の電子証明書がインストールされている端末を特定します。

#### 【電子証明書の更新】

準備1で確認した更新対象の電子証明書がインストールされている端末から更新申請サイトへアクセスし、電子証明書の更新を行います。

## 事前確認

電子証明書の更新前に以下を確認してください。

準備  
1

更新が必要な端末（電子証明書）を確認する

## 電子証明書の更新

電子証明書更新申請サイトへアクセスします  
→5ページ以降の手順で更新します

# 更新が必要な端末（電子証明書）の確認方法

準備 1 更新が必要な端末（電子証明書）を確認する

オンライン請求で利用しているパソコンにインストールされている電子証明書の有効期限を確認します。

**注意** 以下の作業に進む前に、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

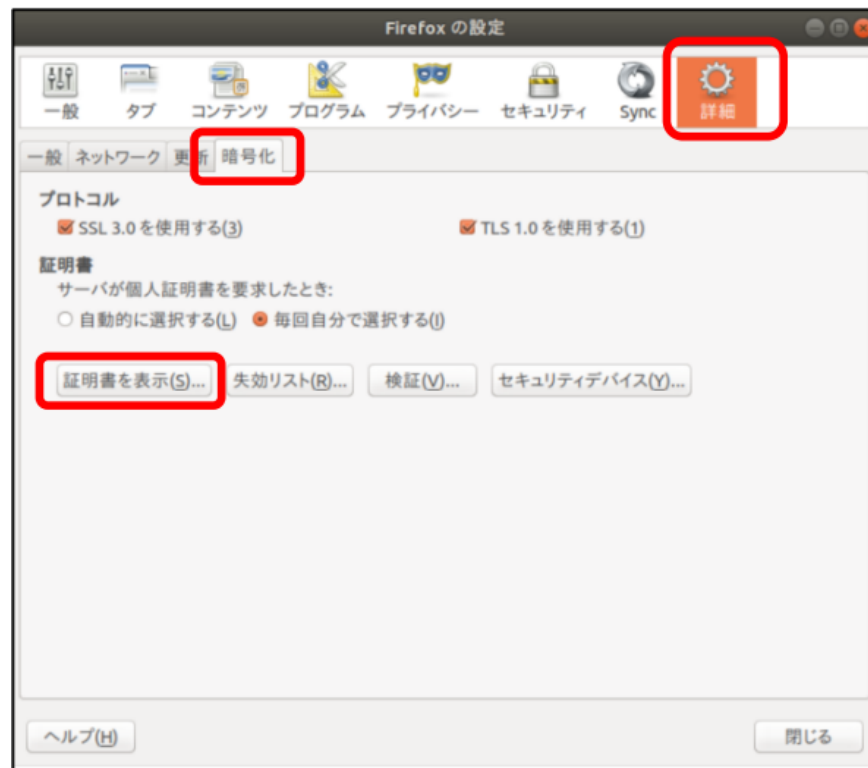
3 「Firefox の設定」画面が表示されます。「詳細」をクリックし、「暗号化」タブから「証明書を表示(S)...」をクリックします。

1 Firefoxブラウザを起動します。

Firefoxのアイコン



2 画面内の「編集」をクリックし、表示されたメニューから「設定(N)」の順番にクリックします。



# 更新が必要な端末（電子証明書）の確認方法

準備  
1 更新が必要な端末（電子証明書）を確認する

オンライン請求で利用しているパソコンにインストールされている電子証明書の有効期限を確認します。

4 「証明書マネージャ」画面から「あなたの証明書」タブを選択します。

5 「Online Billing NW…」と表示されている証明書を選択し、「表示」をクリックします。



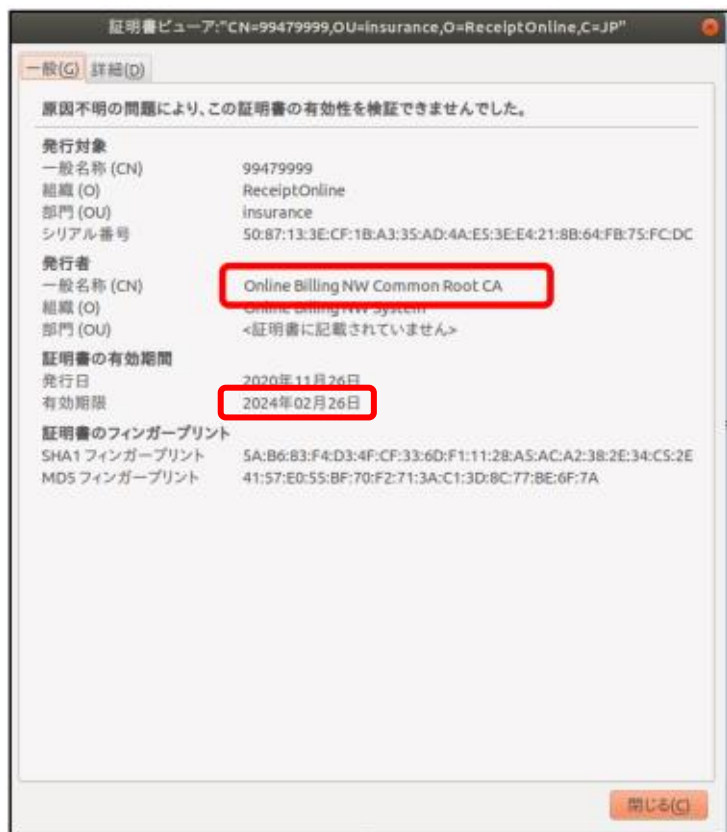
# 更新が必要な端末（電子証明書）の確認方法

準備  
1 更新が必要な端末（電子証明書）を確認する

オンライン請求で利用しているパソコンにインストールされている電子証明書の有効期限を確認します。

6 一般名称（CN）が「Online Billing NW Common Root CA」と表示されることを確認します。電子証明書の有効期限が表示されています。

**有効期限が90日未満**になっているものが更新対象の電子証明書です。



注意

上記の操作が完了したら、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

更新対象の電子証明書がインストールされている端末が特定できました。  
→次のページへ進みます。

# 電子証明書の更新

本資料では、電子証明書の更新手順を説明します。

## 電子証明書の更新

手順  
1 電子証明書更新申請サイトへアクセスする

手順  
2 電子証明書を更新する

手順  
3 更新した電子証明書をダウンロードする

手順  
4 電子証明書をインポートする

手順  
5 Java実行環境に電子証明書をインポートする

手順  
6 外部記録媒体に電子証明書をバックアップする

# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 電子証明書更新申請サイトへアクセスする

1

電子証明書を更新するため、電子証明書更新申請サイトへアクセスします。

注意

以下の作業に進む前に、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

1 更新対象の電子証明書がインストールされた端末でFirefoxブラウザを起動します。

Firefoxのアイコン



2

ブラウザが立ち上がったら、アドレスバーに下記URLを入力し、キーボードの「enter」を押します。

※オンライン請求システムにログインすると、電子証明書更新申請サイトのリンクがありますので、そちらからもアクセス可能です。

<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/ru>



手順2へ進みます。

# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

## 手順 1 電子証明書を更新する

2

電子証明書更新申請サイトにアクセスした後、電子証明書の更新をします。

- 1 更新対象の電子証明書を選択し、「OK」をクリックします。  
※「**Online Billing NW Common Root CA**」と表示されていることを確認します。



- 2 「証明書更新申請」をクリックした後、「鍵更新申請情報の確認」が表示されるので「Submit」をクリックします。



- 3 「送信完了」画面の「証明書ステータス」が「発行済み」となれば電子証明書が発行されます。  
※「証明書ステータス」は、自動的に「鍵生成中」→「発行要求中」→「発行済み」と遷移します。

送信完了

申請情報を受け付けました。  
証明書の発行申請はこれで完了です。

申請の受付情報

リクエスト ID	202012140100076
リファレンス ID	zigLUVC29Q
証明書ステータス	発行済み

受け付けた申請情報の詳細は以下のとおりです。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP

次に、更新後の電子証明書をダウンロードします。  
→手順3へ進みます。

# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 3 更新した電子証明書をダウンロードする

3 電子証明書の更新後、電子証明書をダウンロードをします。

- 1 「鍵の取得」画面に遷移後、「パスワード」に任意のパスワード（鍵の暗号化・復号に利用）半角数字4桁以上を入力し、「Submit」をクリックします。  
※パスワードは後ほど利用するため、メモ等に控えてください。

鍵の取得

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエストID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエストID 202012140100076

パスワード \*\*\*\*

パスワードの確認 \*\*\*\*

Submit

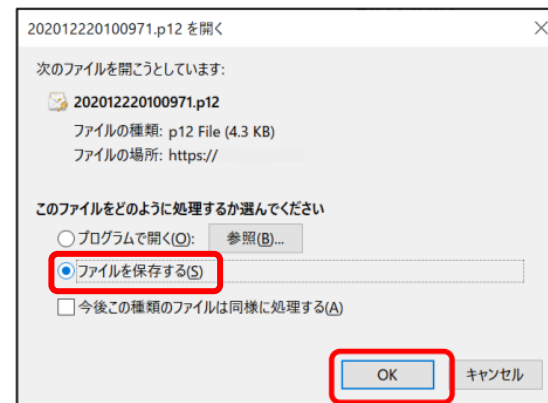
- 2 「Download」をクリックします。

鍵の取得

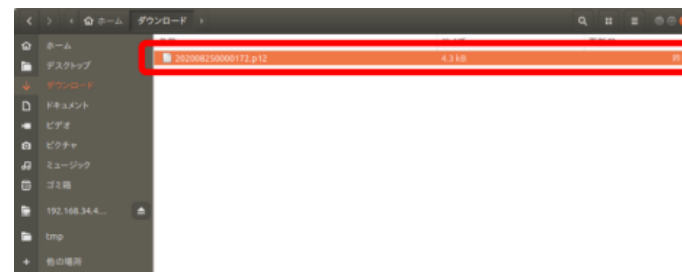
鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

Download

- 3 ポップアップ画面から「ファイルを保存する」を選択後、「OK」をクリックし、保存します。



- 4 電子証明書がダウンロードできていることを確認します。電子証明書はダウンロードフォルダに保存されているので、デスクトップ上にファイルを移動してください。



電子証明書をダウンロードした後は、インポート作業が必要です。  
→手順4へ進みます。

# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 4 電子証明書をインポートする

4 デスクトップにダウンロードした電子証明書をインストールします。

1 Firefoxブラウザを起動します。

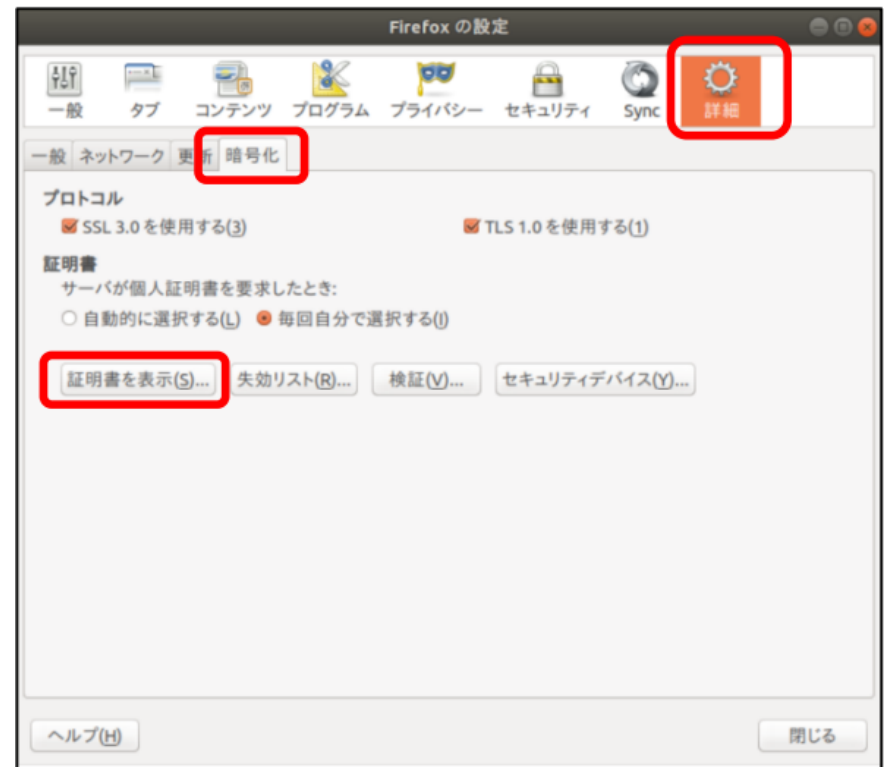
Firefoxのアイコン



2 画面内の「編集」をクリックし、表示されたメニューから「設定(N)」の順番にクリックします。



3 Firefox の「設定」画面が表示されます。「詳細」をクリックし、「暗号化」タブから「証明書を表示(S)...」をクリックします。



# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

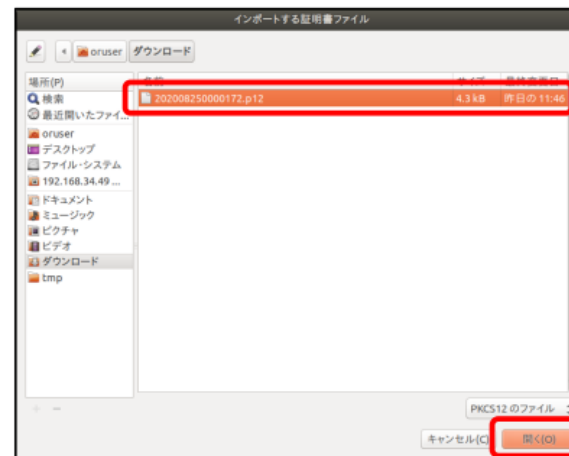
手順 4 電子証明書をインポートする

4 デスクトップにダウンロードした電子証明書をインストールします。

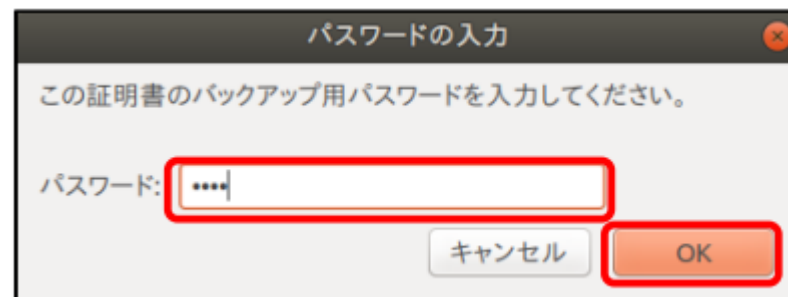
4 「証明書マネージャ」が表示されます。「あなたの証明書」タブを選択し、「インポート (M) ...」をクリックします。次の画面で、手順3の③で更新した証明書を保存したデスクトップを選択します。



5 「インポートする証明書ファイル」が表示されます。ダウンロードした証明書のファイルをクリックし、開くを押します。



6 「パスワードの入力」画面が表示されます。手順3の①で設定したパスワードを入力します。

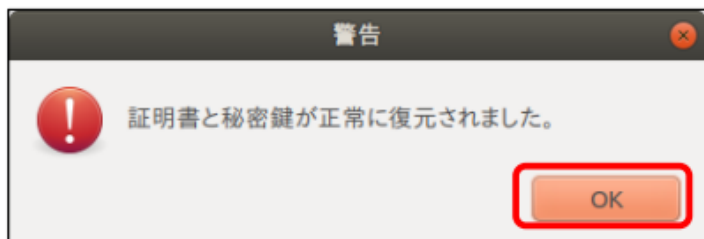


# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 4 電子証明書をインポートする

4 デスクトップにダウンロードした電子証明書をインストールします。

7 「警告」画面が表示されます。画面内のOKをクリックします。



8 「証明書マネージャ」画面でインポートされた証明書を選択し、表示をクリックします。



9 一般名称(CN)が「Online Billing NW Common Root CA」と表示されることを確認します。



注意

上記の操作が完了したら、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

電子証明書のインポートが完了しました。  
ここまでの操作が終了したら、必ずすべてのブラウザを閉じてください。  
→手順5へ進みます。

# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする

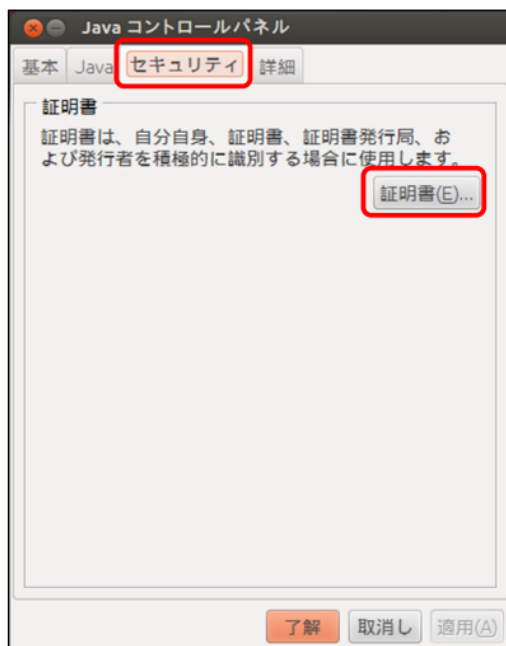
5

Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

1 デスクトップ上の「JRE証明書」アイコンをダブルクリックします。



2 「Java コントロールパネル」画面が表示されます。「セキュリティ」タブを選択し、「証明書」をクリックします。



3

「証明書」画面が表示されます。「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。「ユーザ」タブを選択し、「インポート」をクリックします。

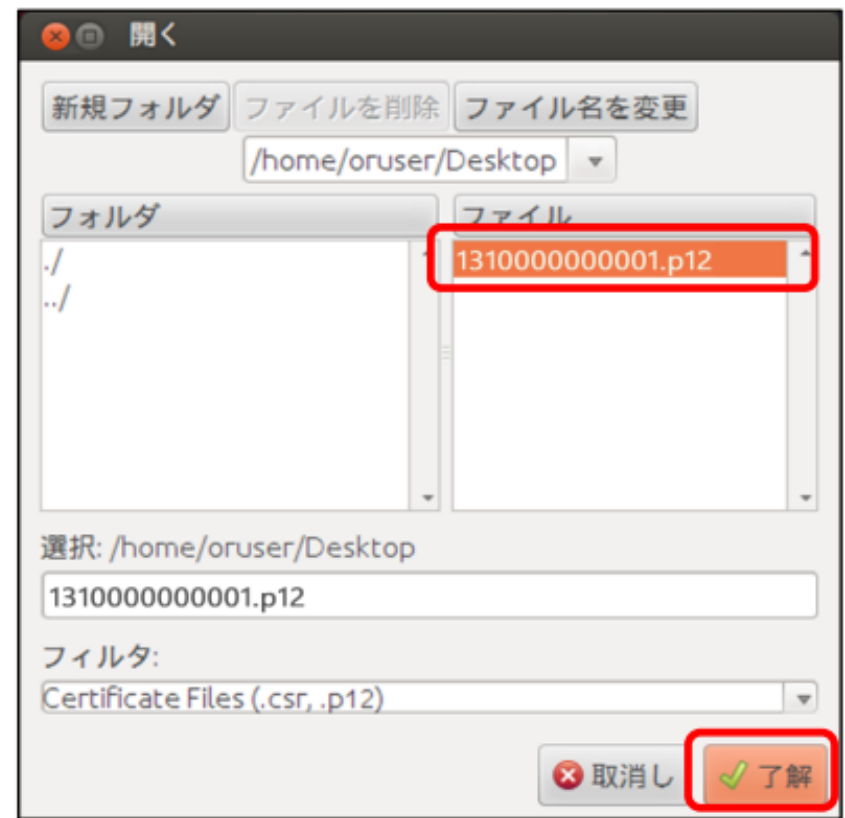
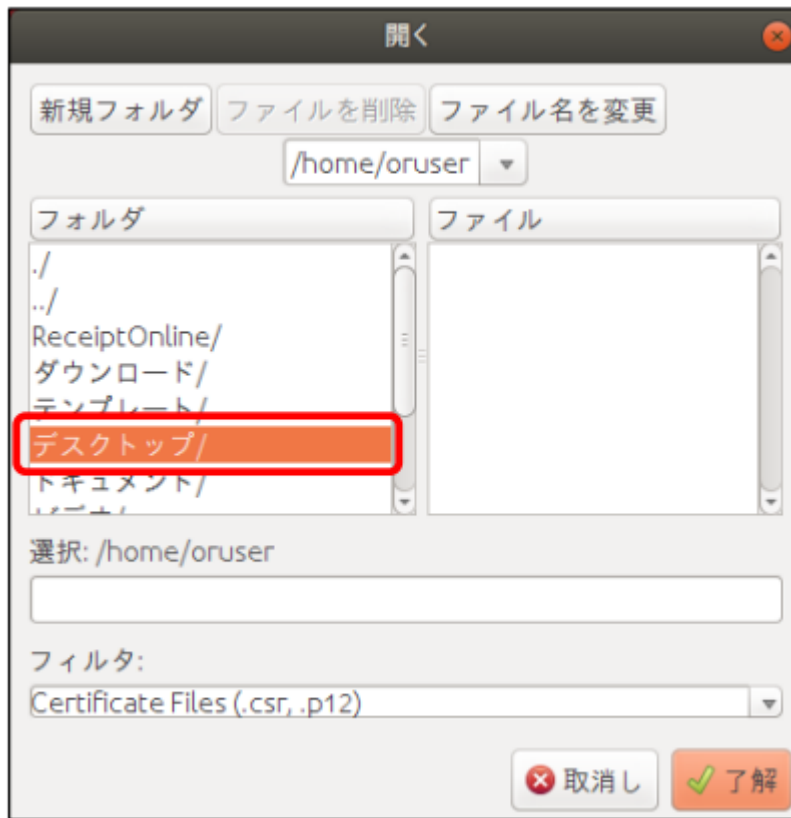


# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

- 手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする
- 5 Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

- 4 「開く」画面が表示されます。「デスクトップ」をダブルクリックします。

- 5 ダウンロードした電子証明書を選択し、「了解」をクリックします。



# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする

5

Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

6 パスワード入力メッセージが表示されます。手順3の①で設定したパスワードを入力し、「了解」をクリックします。

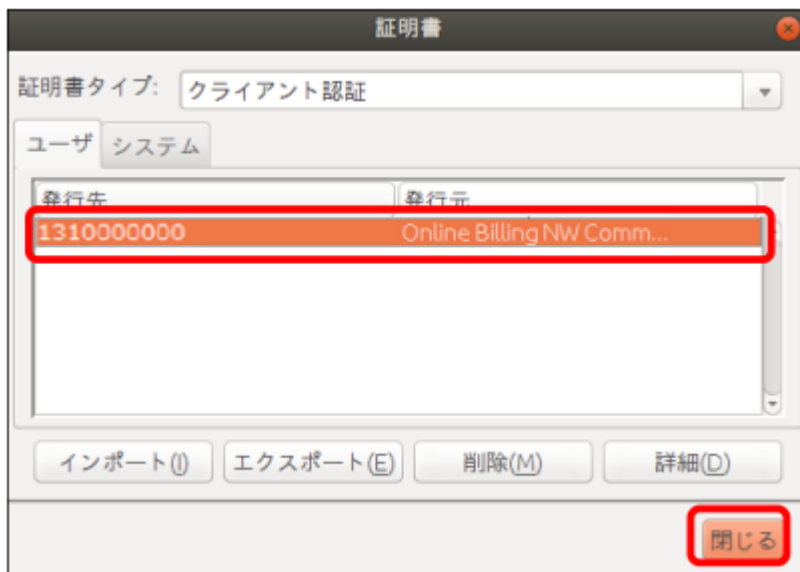
7 引続き、パスワード入力画面が表示されますが、個人用キーストアにアクセスするためのパスワードは入力せずに、「了解」をクリックします。



# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

- 手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする  
Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

- 8 「証明書」画面に戻ります。「発行元」に「Online Billing NW Common Root CA」と表示されていることを確認し、「閉じる」をクリックします。



- 9 「Java コントロールパネル」画面に戻ります。「了解」をクリックします。



電子証明書のインポートが完了しました。  
→手順6へ進みます。

# 電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 6 外部記録媒体に電子証明書をバックアップする

6

端末が変わった際にバックアップを取った電子証明書が必要になるため、外部記録媒体に電子証明書をバックアップします。

1 インストールを行った電子証明書ファイルを選択し右クリックで「コピー」を選択します。  
※手順3の③で更新した電子証明書を格納した格納先になります。

2 外部記録媒体（USBメモリーなど）のフォルダを開き、フォルダの上で右クリックから「貼り付け」を選択します。



※バックアップファイルを外部記録媒体に保存する際、手順3の①で作成した**パスワード**も忘れないように保管ください。



以上で電子証明書の更新作業は終了です。

# 改定履歴

年月	版数	頁	変更区分	変更内容
2025年12月	1.0	-	-	初版